

高等学校 令和7年度（1学年用） 教科 保健体育 科目 保健

教 科： 保健体育 科 目： 保健 単位数： 1 単位

対象学年組：第 1 学年 1 組～ 3 組

教科担当者：（1組：高野） （2組：高野） （3組：高野） （組： ） （組： ） （組： ）

使用教科書：（ 最新高等保健体育 ）

教科 保健体育 の目標：
【知 識 及 び 技 能】 各種の運動の特性に応じた技能等及び社会生活における健康・安全について理解するとともに、技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】 運動や健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】 生涯にわたって継続して運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

科目 保健 の目標：		
【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、技能を身につけるようにする。	健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。	生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	現代社会と健康 【知識及び技能】 現代社会と健康について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 現代社会と健康について、課題を発見し健康や安全に関する原則や概念に着目して解決の方法を思考し判断するとともにそれらを表現できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 健康を大切にし、自他の健康の保持増進や回復及び健康な社会づくりについての学習に主体的に取り組むことができるようにする。	・新高等保健体育 ・ワークシート ・一人1台端末の活用等	【知識・技能】 現代社会と健康について理解している。 【思考・判断・表現】 現代社会と健康について、課題を発見し健康や安全に関する原則や概念に着目して解決の方法を思考し判断するとともにそれらを表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 健康を大切にし、自他の健康の保持増進や回復及び健康な社会づくりについての学習に主体的に取り組もうとしている。	○	○	○	13
	定期考査			○	○		1
2 学 期	安全な社会生活 【知識・技能】 安全な社会生活について理解する。 応急手当を適切にすることができるようにする。 【思考・判断・表現等】 安全な社会生活について、安全に関する原則や概念に着目して危険の予測やその回避の方法を考え、それらを表現することができるようにする。 【主体的に学習に取り組む態度等】 安全な社会づくりや適切な応急手当についての学習に主体的に取り組むことができるようにする。	・新高等保健体育 ・ワークシート ・一人1台端末の活用等	【知識・技能】 安全な社会生活について理解している。 応急手当を適切にすることができる。 【思考・判断・表現】 安全な社会生活について、安全に関する原則や概念に着目して危険の予測やその回避の方法を考え、それらを表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 安全な社会づくりや適切な応急手当についての学習に主体的に取り組もうとしている。	○	○	○	14
	定期考査			○	○		1
3 学 期	生涯を通じる健康 【知識・技能】 生涯を通じる健康について理解する。 【思考・判断・表現等】 生涯を通じる健康に関する情報から課題を発見し、健康に関する原則や概念に着目して解決の方法を思考し判断するとともに、それらを表現することができるようにする。 【主体的に学習に取り組む態度等】 健康を大切にし、自他の健康の保持増進や回復及び健康な社会づくりについての学習に主体的に取り組むことができるようにする。	・新高等保健体育 ・ワークシート ・一人1台端末の活用等	【知識・技能】 生涯を通じる健康について理解している。 【思考・判断・表現】 生涯を通じる健康に関する情報から課題を発見し、健康に関する原則や概念に着目して解決の方法を思考し判断するとともに、それらを表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 健康を大切にし、自他の健康の保持増進や回復及び健康な社会づくりについての学習に主体的に取り組もうとしている。	○	○	○	9
	定期考査			○	○		1
							合計
							39